

2023年12月1日
 浜松市
 静岡銀行
 浜松いわた信用金庫

浜松市と静岡銀行、浜松いわた信用金庫による 地域企業の温室効果ガス排出量可視化事業の開始について

1. 開始日 12月1日（金）

※浜松いわた信用金庫は、2024年1月より「しずおかGXサポート」取扱開始予定

2. 内容

浜松市では、2050年までに温室効果ガス（GHG/Green House Gas）排出量を実質ゼロにするカーボンニュートラル実現に向けて、地域企業の脱炭素化を推進しています。

その一環として、環境省の「地域ぐるみでの脱炭素経営支援体制構築モデル事業」の採択を受け、本市、静岡銀行、浜松いわた信用金庫をはじめ、浜松商工会議所、浜松地域イノベーション推進機構、遠州信用金庫、浜松新電力を含めた7機関で、「浜松地域脱炭素経営支援コンソーシアム」を発足し、企業の脱炭素化に向けた「知る」・「測る」・「減らす」の3ステップごとに必要な事業を推進しています。

このうち「測る」に関わる事業として、この度、すでに取り扱を開始している静岡銀行だけでなく、浜松いわた信用金庫においても温室効果ガス排出量算定サービス「しずおかGXサポート」を地域企業に無償で提供することとし、両金融機関を通して算定した地域企業の温室効果ガス排出量データを浜松市とデータ連係することといたしました。浜松市は、このデータを地域企業に対する脱炭素支援施策の企画立案、推進に活用してまいります。

自治体と複数の地域金融機関が、同じツールを用いて、地域企業の温室効果ガス排出量データを共有する本スキームは、全国的にも類を見ない取り組みとなります。

今後は、「浜松モデル」と呼べる本取り組みにより、官民一体で地域企業の実状や課題を踏まえた施策およびソリューションメニューの充実を図り、2050年カーボンニュートラル実現を目指してまいります。

『しずおかGXサポート』

- ・静岡銀行が本年10月から取扱を開始している温室効果ガス排出量算定サービス
- ・利用企業は自社の拠点ごとに、専用のExcelシートへ情報（電気・ガス使用量など）を入力することで、容易に会社全体の温室効果ガス排出量を可視化でき、排出量の推移や削減目標の達成状況の把握、削減計画の管理が可能
- ・1つ目のIDの利用料は無料。複数IDを利用する場合、2つ目以降は月額2,000円/ID（税別）

